

図書館だより 5月号

中間考査も終わり一学期の半分が終わりました。一年生のみなさんも学校に慣れ、毎日楽しく過ごしていると思います。今年の一年生は図書館をよく利用してくれていて、本の貸出冊数も三学年の中でトップです。右に中間考査までの貸出冊数を載せています。二年生は学年の人数が少ないとはいえ利用が少ないので、もっとたくさん利用してもらえればと思います。読みたい本がない場合は「本のリクエスト」を活用してください。図書館には進路に関する本もたくさん置いてあります。三年生で進路に迷っている人にはおススメです。隔週水曜日、ビブリオバトルも開催中！途中参加でも大丈夫です。参加したいな・・・興味はあるけど・・・と思っている人は一度のぞきに来てください。先生の参加も大歓迎です。

貸出冊数

1年生	54冊
2年生	5冊
3年生	39冊



雨の日に読みたい本

『いま、会いにゆきます』
市川拓司
『死神の浮力』
伊坂幸太郎

寒さもなくなり日に日に暑くなってきています。もうすぐ夏ですが、その前に梅雨がきます。毎日雨でイヤな季節ですが、そんな時にオススメな本を紹介します。

『いま、会いにゆきます』

雨の日に戻ってくると言って亡くなった妻が一年後の雨の季節の始まりに現れます。ただ、記憶がないのか自分の妻だったことを覚えていません。本当に妻なのか別人なのか？とまどいながらも一緒に過ごしていき惹かれあう二人ですが、雨の季節が終わりを迎えようとして・・・映画化もされたので知っている人もいます。心がホッコリ、少し切なくなる物語です。

『死神の浮力』

雨の日にやってくる死神・千葉が、娘を殺された夫婦の前へ現れます。この死神は人間の死の判定をするのがお仕事。夫婦はひよんなことからこの死神と一緒に娘を殺した犯人を追うことに。はたして死神は誰の死を判定するためにやってきたのでしょうか。

伊坂幸太郎さんの小説はどれもキャラクターが良い味を出していて面白いです。この物語は死神が出てくるのでホラーのようですが、死神のキャラが良いので楽しく読めます。

新しく入った本

